



「生態系の保全と両立する林業・森林管理」

吉田 俊也 北方生物圏フィールド科学センター
森林圏ステーション・北管理部（名寄教育研究棟）

email: yoto(at)fsc.hokudai.ac.jp

研究室HP <https://www.yoto-hu-forest.com/>

関連キーワード「森林資源管理／天然林／広葉樹」



○キャッチコピー

「森林資源の利用×持続可能性」で地域と人をつなぐ

○研究の内容紹介

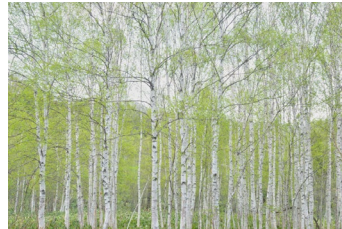
森林における木材生産では、現状、低コスト化が最大の課題ですが、同時に、炭素の貯留や生物多様性・水資源の保全など多くのはたらきを達成することが求められています。そのために、日本の林業の主流である針葉樹人工林だけでなく、北海道に多く賦存する広葉樹・天然林資源を活かした森林管理を提案し、森林と生活とをより密接に結ぶことによって新しい産業・文化としての定着を目指しています。



北海道の天然生混交林



天然生林における立木伐採



技術改良による森林再生



高付加価値利用への展開

○社会実装への可能性

- ・木材およびそれ以外の価値を最大限に活用した森林全体の価値の向上
- ・皆伐によらない生態系保全型林業の提案
- ・森林再生技術の高度化によるカンバ林業の確立

○産業界や自治体等へのアピールポイント

- ・地域や森林の状況に応じた森林管理の方策
- ・持続可能な資源管理を通じた地域と都市との連携
- ・北大研究林のフィールドと技術を活かした実証実験

北大研究林



研究室Web



Researchmap



(一社)白樺プロジェクト

